



2007. 2

広報 **ENIWA**

雪 | 特集  
**克服術**

「除雪」。この必要にして厄介な課題



北海道の冬——。  
それは、  
雪との格闘の季節でもある。

冬——。この時期、窓の外を眺めながら、憂うつな気分が深いため息を漏らす人たちが大勢います。

ため息の原因、それは雪。

雪雲がたちこめると、除雪や悪路になるまちの様子がよぎります。

寒風吹きすさぶ屋外での除雪作業。

しかも結構、重労働。家の周りの除雪をやり終えるころには、体中が汗まみれになってしまいます。

そんな除雪作業もたまにであれば、しかたのないこととか、運動不足解消のためにと、納得もできます。

しかし、北海道の冬がそんなにあまくないことは、みなさん骨身に染みているでしょう。

雪が降り続けば何度も除雪をしなけ



# 雪 特集 克服術

「除雪」。この必要にして厄介な課題

北海道に住んでいる私たち。だから、雪が降る生活は覚悟の上。でもそんな覚悟の気持ちも、除雪の毎日が続くとグチに変わる。気持ちはみんな同じ。だから市の「除雪」には大きな期待を寄せる。しかし、その大きな期待に応えることのできない事情も市にはある。今月の特集は、この雪国で、より満足度の高い生活環境を実現するためのヒントをお伝えしながら、今後の除雪体制のあり方について考えます。



ればなりませんし、「ドカ雪」に見舞われる日もあります。そうすると、体力的にもかなりこたえます。

そこに、追い討ちをかけるようで申し訳ないのですが、みなさんにはぜひ、協力していただきたい作業があります。それは、除雪車が通ったあとの間口に残された雪の処理。重く締まった雪の塊は、大人の男性でも難儀することもしばしばです。

そんなとき、多くの人がこんな思いにとらわれるはずで

なぜ、道路の雪を個人が処理しなければならぬのか。また、間口に雪を残さないやり方はないのだろうか、と。

## 除雪に対する

### 市民要望は年間900件。

### 雪との格闘を物語る数字だ。

市役所に寄せられる除雪や排雪に関する要望や苦情は、平成17年度で約900件にのぼります。

市民がいかに雪で苦勞されているのか、伺い知ることができる数字です。

内容は、「道路がザクザクだ」「わだちができている」といった、道路の整正に関する要望、苦情が最も多く、全体の22%。

先ほど、みなさんに協力を求めた間口除雪。これに関しても、「家の前に雪を置かれた」「置かないでほしい」とい



った声も相当数あり、全体の15%。

その他、交差点などの「見通しが悪い」といった排雪に関するものや、「道路が狭い」、「雪を片方にだけ寄せていく」といった要望、苦情なども多数寄せられています。

おそらく、こうした市民要望は、昨年度だけではなく、長年、同じ傾向が続いているものと考えられます。

では、「こうした市民要望を知っているが、なぜ市は改善しないのだ」という市民からのお叱りの声が聞こえてきそうです。

なぜ実現できないのでしょうか。

除雪に関する市の方針や、除雪に要している費用、さらには生活道路の整備基準などを明らかにしていきながら、この後、考えていきたいと思います。

## 市民の足と安全を守る除雪。

### 作業は、

### 深夜から早朝に行われる。

まず、除雪出動の基準となる降雪量は、原則7cm。しかし、通行への影響が少ないときには出動しないこともありますし、風雪によって吹き溜まりが

発生した場合などには、降雪量にかかわらず随時出動することもあります。

降雪時以外の出動としては、道路にわだちが発生したり、気温の上昇などで融雪が進み、あるいは道路幅員がかなり狭くなり、通行に支障を及ぼす状況になったときや、そうした事態が予測される場合などです。

そして当然、作業には安全を期さなければなりませんし、交通渋滞などの影響を及ぼすやり方は、極力避けなければなりません。

ですから、一般的には交通量や人の移動が少なくなる夜間に除雪作業を開始し、通勤・通学の時間帯への影響をなくすために、朝7時までには終える体制を採っています。

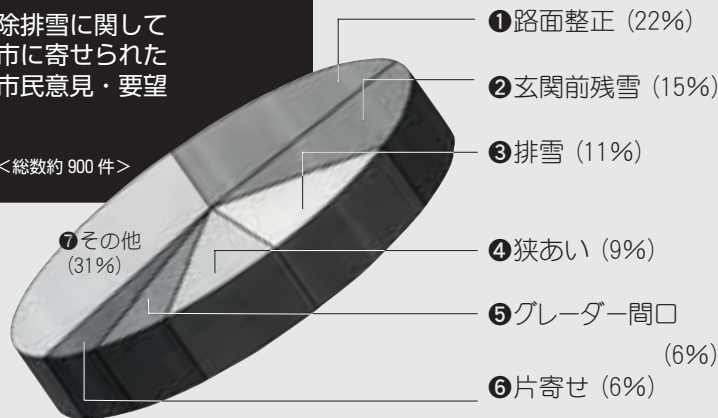
除雪方法としては、幹線道路をグレーダー除雪トラック、一般の生活道路はタイヤショベル車で行うという違いはありますが、どちらの路線も、道路の雪を左右にかき分ける除雪方法として、歩道に関しては、小型ロータリー除雪車を使い、車道側に雪を積み上げる方式としています。

冬、日を重ねるごとに交差点の雪山



除排雪に関して  
市に寄せられた  
市民意見・要望

<総数約 900件>





は高さを増していきます。また、「ドカ雪」のあとには、一気にその大きさを増します。

排雪作業は、この交差点の雪山がおおむね2 m以上となり、交通に支障がでる状態になったときに実施します。

対象としている路線は、市民生活に与える影響が大きいバス路線や、通学路、交通量が相当程度ある幹線道路。

1シーズンに1回、ないし2回の排雪予算を確保しています。

市民生活に与える影響の度合いと、作業機械の確保が困難なことから、生活道路の排雪は原則行っておりません。

**除雪は、総額3億6千万円の事業だ。これを3カ月で消費する。**

列車で恵庭駅を出発して函館を経由し、青函トンネルを通り青森県八戸駅で下車するとします。この間の距離はおよそ540 km。

この距離とほぼ同じ521 kmが、恵庭市の車道除雪の総延長です。もっとも、一つの路線を1往復ないしは2往復しますので、実総延長は、この2倍以上となる計算です。

もちろん歩道の除雪も行います。その総延長は163 km。

この車道と歩道の除雪を、委託業者と市が地区を分担して行っていて、昨

年度の出動回数は、委託業者が20回、市の直営では31回を数えました。

さらに、凍結防止剤の散布や拡幅除雪、雪捨て場の管理などを含めて、1シーズンに要した経費の総額は、約3億6100万円。1世帯平均、12000円余りを負担したことになります。

さて、この額を知り、「もっと費用をかけてもいいくらいだ」と考えるのか、「多少不便だが、解けて何も残らないものにかかる費用としては妥当だ」と考えるのか、意見の分かれるところでしょう。

**生活道路の幅員は8メートル。そのうちの左右各2メートルは、雪のたい積場所として設計。**

みなさんは、北海道の生活道路の多くが、積雪地仕様となっていることをご存知でしょうか。

住宅地を通る生活道路。一般的には8 mの幅員があります。車が2台、無理なくすれ違える幅です。本州の住宅地では、こうはいきません。

ではなぜ、8 mとしているのでしょうか。そこには、積雪地ならではの工

夫があります。

その工夫とは、幅8 mの道路うちの左右約2 mは、最初から、雪のたい積場所として確保しているもので、残りの4 mに道路機能をもたせるという道路整備をしているということです。

除雪は、広範囲にわたる道路を、短時間のうちに行わなければなりません。そこで、道路整備の段階から雪のたい積スペースを確保し、除雪車が雪を左右に振り分けるだけで、道路としての基本的な機能が確保できて、かつ、効率的な除雪も可能にするためです。

## 除雪出動基準

### 1 除雪出動基準

- ①降雪量
  - 原則7 cm以上
  - ※ただし、通行への影響が少ない、または除雪作業により、車両通行や歩行者の安全が十分確保できないときには行わない
- ②路面整正
  - わだちが発生し、交通障害が予測される時
  - 降雨や気温の上昇により融雪が進み、通行に支障を及ぼす事態が予測される時
- ③拡幅除雪
  - 道路幅員が狭くなり、通行に大きく支障を及ぼす事態が予測される時
- ④交差点排雪
  - 雪山によって見通しが悪くなり、通行に大きく支障を及ぼす事態が予測される時

### 2 除雪の方法

- ①幹線道路
  - 除雪グレーダーや除雪トラックにより、比較的高速で雪を左右にかき分ける
- ②生活道路
  - タイヤショベルにより、低速で雪を左右にかき分け、道路幅の左右端を、雪のたい積場所とする
  - ※住宅などの間口に残した雪の処理は行いません。
- ③歩道
  - 小型ロータリー除雪車で、雪を車道側にたい積する

### 3 道路開放の目標時間

- 原則、午前7時
- ※安全な除雪作業を行うために、交通量が少ない深夜から開始するとともに、通勤・通学のための通行を確保する

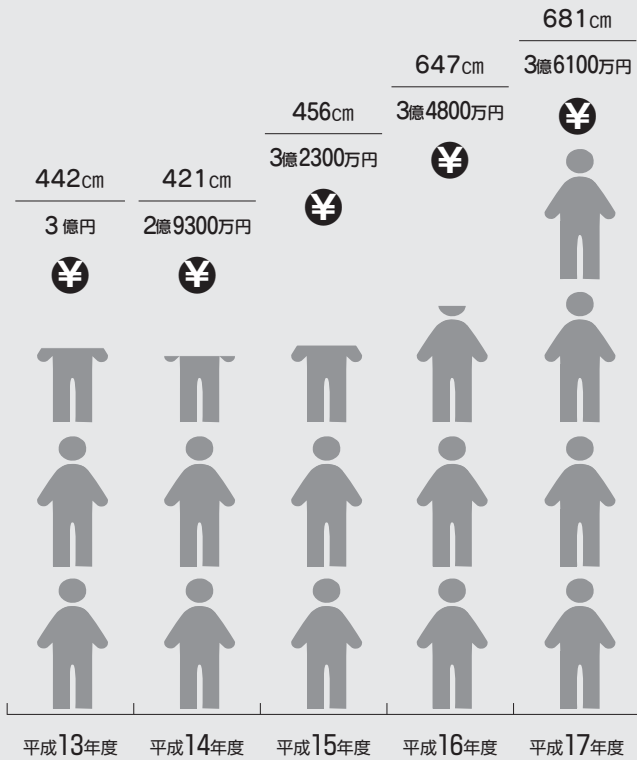
### 4 除雪優先順位

- 限られた機械の効率的な運用を図るために、優先順位の区別なく、一斉出動を基本とする

### 5 排雪

- ①対象路線
  - バス路線、幹線道路、通学路
- ②出動基準
  - 路側の雪の高さが2 m以上になったとき
  - ※1回実施を基本とし、状況により2回実施する路線もあり

■降雪量と除雪費用の推移



○過去2年間、降雪量は多く、大人(170cm換算)約4人分にもなる  
 ○除雪経費は、ほぼ年間3億5千万円前後

■冬道道路定規図(8m道路の場合)



○生活道路は一般的に、8mの道路幅を確保している。  
 ○そのうちの左右約2mは、積雪期のたい雪スペースとしての機能がある。  
 ○除雪車は、1路線を1往復しながら左右のたい雪スペースに、雪を振り分けていく。

みなさんの中には、なぜ道路幅、全部を除雪しないのだろうと、疑問に思っていた人がいるかもしれません。そこには、こうした道路整備の考え方があるからなのです。

**除雪基準を引き下げざるを得ない。生じる追加額は「億」単位。その支出を良くしようとするのか。**

市の除雪に対する基本的な姿勢の一つに、積雪地である以上、雪によってもたらされる、ある程度の不都合や不便は止むを得ないこと、という考え方があります。

ですから、市民生活に支障を及ぼす

状況が、ある一定の限界を超えたときに、初めて除雪作業が開始されます。その一方で、市民要望の多くが、もっと通行しやすい路面にしてほしいということであつたり、交差点の排雪だつたりします。

つまり、市民と行政が受け止める、「一定の限界」の認識の相違が、市民要望や不満の大きさにつながっているものと考えられます。

市民要望の実現を目指すのが行政の役割であることを考えると、何とか手立てを講じて、実現させるべきことなのかもしれません。

しかし現状では、除雪予算を今以上

に拡大することは、極めて困難であると言わざるを得ません。

間口除雪の問題もそうです。

もし、現行体制の中で間口除雪を実施した場合、朝7時の道路開放は不可能になってしまいます。

間口除雪と朝7時の道路開放の両方を実現させようとするのなら、除雪車両の増車と作業員の増員を、委託業者に求めなければなりません。この課題についても、現実的には困難であると言わざるを得ません。

現在、除雪費の拡大を実現できる方法はそれほど多くはありません。脅かすように心苦しいのですが、除雪費を



増額した分、他の事業を廃止か、縮小させるという手法が最も現実的です。

除雪出動の基準を緩和させるということは、おそらく費用的には億単位の増加になってしまいます。つまり、その額に相当する事業がなくなってしまう可能性があるとということです。

そこで、みなさんにもう一度考えてほしいのです。

現在の除雪内容が、雪国の生活では止むを得ないこととして我慢のできるその限界を超えているのかどうかという点。そして、雪のない生活と同等の快適さを、積雪期にも求めてはいないだろうか、ということをも自分自身に問いかけてほしいのです。

ひと冬悩まされ続ける雪も、春には雪解けとともに消えてしまいます。そのような、流れてなくなってしまうものに、新たに何億円もの追加費用をすることの是非をお聞きしたいのです。

その結果、多くの人が限界を超えているとすれば、市は除雪出動基準を見直す必要があるでしょう。

そのときには、どのような事業を廃止したらよいのかということも含めて、市民と共に考えていかなければならないことだと思います。

### 転換期を迎えた除雪計画。同一の除雪出動基準から地域ごとの基準づくりへ。

もつと除雪を、と願う市民。一定の基準のもとに動く行政。この主張を互いに繰り返したとしても、意見は平線のまま。距離は縮まりません。

では、現状の予算と除雪体制の中で、少しでも市民要望がかなう方法はないのでしょうか。そこで、別の角度から除雪を考えてみましょう。

現在の除雪出動基準は市内同一



本文と写真の場所は無関係です。

夜中12時ごろに出動して、朝7時には終わるようにしているの、除雪は時間との競争です。

でも道路には、たくさんの障害があり、路上駐車もそうです。車があるために、乗り入れできない路線もあ

ります。他の家もあるので気の毒に思い、担当地区を終わらせたい。もう一度戻ってみるのですが、同じ状態のまま、結局そのときには除雪ができないこともよくあります。

ゴミを夜、道路に出している家があって、これにも悩まされています。雪が乗っていて、知らずに除雪車の羽で破いてしまふこともあります。そんなときには車を降りて拾うのですが、腹も立ちますし、気がつかずにそのまま行ってしまうと、次の日、会社に苦情の電話が入るんです。出した本人は、自分に責任はないと思っているのでしょうか。

こんな、ちょっと理解に苦しむ出来事もあります。夜中の除雪のとき、ある地区にくると周囲の家から人が一斉に飛び出してきて、家の敷地の雪を道路に出

し始めるんです。起きて待っていたのかなと思うくらいですね。結局、自分の敷地だけはきれいになって、交差点の雪山が大きくなる。おかしいですよね？ これは、れっきとした違法行為。幹線道路に面している人は、注意してほしいのですが、雪を道路に出すことや、車道側の雪の壁に置くことは、とても危険なのでやめたほうがいい。幹線ですから車のスピードも出ています。雪が残っていたり狭くなっていたりすることで、事故は起きやすくなります。実際に、事故を何度も目撃しています。

除雪は業務ですから、一定のルールのもと動きます。でも、私たちも人間ですから、困っている姿を見たら何とかしてあげたいと思うんです。ザクザク雪のときには、できるだけ間口に雪を置いていかないように気をつけているつもりです。でも、軽い雪のとき、しかも体力もありそうな人が「もって行け」と言ったとしても、それはお断りします。

多くの人が、除雪と排雪を勘違いしているのではないのでしょうか。雪を左右にかき分けるのが除雪、雪をもっていくのが排雪。これまで長い間、道路は除雪で対応してきたんです。世の中が便利になりすぎた分、小さな不便が大きな不便と感じるのかもしれないですね。除雪もそれと同じではないのでしょうか。

## 除雪車両オペレーターたちの嘆き

- Sさん・オペレーター歴23年・50歳・現在タイヤショベル担当
- Aさん・オペレーター歴20年・44歳・現在グレーダー担当



です。

この基準だけに固執している限り、現状を変えていくことは難しく、そこを見直すことで、改善の方向性が見えてくるのではないのか、市はこう考えるようになってきました。

例えば、市民のこんな声があります。「近くには空き地があるのだから、そこに雪を運ぶと交差点の雪が少なくて済むのに」といった声です。

市は、こうした声に対し個別の対応はできませんが、もしそれが、地域の意見としてまとまるのであれば、そこには検討の余地が生まれてきます。

空き地は一つの例ですが、地域には地域ごとの特徴や特性を備えています。そうした特徴や特性を活用していくことで、より満足度の高い除雪が可能になってくるのではないのでしょうか。

そんな検討が、これからの時代には必要だろうと、市は考えているのです。つまり、市内均一の除雪方式から、地域の除雪基準づくりへの転換です。

## 地域と行政の歩み寄り。 そこから、新たな除雪体制が 生まれる可能性がある。

こうした除雪に関するさまざまな課題は、積雪地が抱える共通の悩みです。それは、北海道最大のまち札幌市でも同じ。

その札幌市では最近、町内会との話し合いをもとに、町内会単位で独自の除雪ルールを決める「地域と創る冬みち事業」を始めています。

札幌市の降雪時の除雪出動基準は10cm。その基準を15cmに引き上げて除雪回数を減らし、その浮いた費用で交差点排雪を強化するといった取り組みや、空き地の有効活用、あるいは迷惑駐車対策として、町内会と警察、市が連携し合同パトロールを行うなどの取り組みを始めた町内会も増えてきました。

また札幌市では、従来の除雪の概念とは全く違う方式の除雪方法も検討しています。それは、要望の多い間口除雪と高齢社会に対応するもので、その概要はこうです。

まず地区ごとに除雪車が入る日を決め定期的に出動します。その日以外に降雪があった場合には、原則、除雪車は入らずに圧雪処理をするというもの。

この方法のメリットとしては、除雪日が明確なので、雪はねが二度手間にならないことや、1地区に複数の除雪車の投入が可能になるので、圧雪路面を削る作業と、間口処理を同時に行うことができるようになるといったことなどが挙げられます。

これまで住民が、地域という視点をもちながら、除雪のあり方についてここまで積極的に関わったことは、あ



まりなかったことかもしれません。

しかし限られた条件の中で、より満足度の高い冬を過ごすために、住民も行動し始めたのだと思います。

もちろんこうした、画期的な手法に思える取り組みにも、マイナス面も必ずあるのだと思います。そして、冬の生活が劇的に改善する、そんな取り組みはそう簡単には見つからないはずです。

しかし、除雪という厄介な課題を真ん中において、地域と行政と除雪事業者が向き合うことで、確実にお互いの距離を一步近づけることができますし、そこからは、新たな地域の除雪方法が生まれてくるのかもしれない。

これまで除雪に関しては、理解しあい、歩み寄ることのできなかった市民と行政。そして、高齢社会を向かえ、ますます困難が増す除雪。

この難題に対して市は、これからはどのような除雪が実現できるのか、情報提供もしながら、地域や除雪業者とともに考えていきたいと思っています。

### ○パートナーシップ排雪制度

地域と市の双方が費用を出し合い、除雪事業者を含めた三者が協力し合いながら生活道路の排雪を行う制度です。

- 対象道路▶生活道路の交差点から交差点までの一路線単位
- 費用▶10m 当たり5,200円(消費税別)
- ※両側に家がある場合は2,600円となります
- 申込期限▶2月28日

問合せ・申込先/建設部管理課<☎ 33-3131 内線 2412 >

### ○ひとり暮らし高齢者世帯等冬期除雪サービス

15cm以上の積雪があったときに、自宅玄関前から公道までを約1mの幅で除雪するサービスです。

- 対象者▶一人暮らし高齢者(夫婦世帯)、前年分所得税非課税世帯、近くに除雪を支援してくれる親族がいない人ほか

問合せ・申込先/介護福祉課<☎ 33-3131 内線 1224 >

■除雪に関する問合せ先 ……………▶建設部管理課<☎ 33-3131 内線 2412 >

# 広報見聞録

## まちのできごと

[12/24 ~ 1/22]

- 12月 24日 ■黄金北町内会主催のクリスマス子ども会がいくみ会館で開催され、地域の子ども約120人が参加。絵本の読み聞かせなどを楽しんだ。
- 25日 ■道の駅「花ロードえにわ」に来春オープンする、恵庭農産物直売所の運営母体となる農業者組織「恵庭農産物直売所運営協議会」が発足。オープンに向けた準備は最終段階に入った。
- 27日 ■恵庭市手をつなぐ親の会が運営する「やまびこ作業所」で恒例のもちつき大会が行われ、利用者たちが伝統行事を楽しんだ。
- 1月 1日 ■北海道和種馬保存協会道央支部の会員が、ドサンコに乗って豊栄神社を参拝した。ドサンコによる参拝には、中島市長も参加。今年1年の無事を祈った。
- 5日 ■恵庭市民スケート場がオープン。暖冬の影響で、過去10年間でもっとも遅いオープンとなったが、この日は開設を待ちわびた子どもたちの歓声が、リンクいっぱいに響いていた。
- 8日 ■恵庭青年会議所がキャッスル恵庭で新年交礼会を開き、今年1年の健闘と地域社会のさらなる発展を誓い合った。
- 9日 ■恵庭市消防本部と消防団の出初め式が消防本庁舎前で行われ、今年1年の無災害と市民の安全確保に向け士気を高めた。
- 10日 ■サッポロビール北海道工場で、同工場敷地を利用した歩くスキーコースが開設。無料で一般開放される。(～3月中旬)
- 11日 ■恵庭スケート連盟主催の初心者スケート教室が市民スケート場で開かれ、幼児から小学3年生60人が参加。靴の履き方からスケートの基礎を学んだ。
- 19日 ■駒場町在住の大沢正義さんが、不要になった漁業用の浮きや建築用のパイプを集めて、手作りアンパンマンを作成。物を大切にすることを大切にしたいと市内5カ所の保育園に寄贈した。
- 20日 ■北海道一輪車協会恵庭・千歳支部のちびっ子選手らが、昨年末にオープンした屋内体育施設「北海道ハイテク・インドア・スタジアム(恵み野)」で、初の合同練習を行った。
- 21日 ■恵庭光と風の里で地域交流事業「知的障害者介助ボランティア講習会」が開催。恵庭北高校のボランティア部員6人が参加し、理解と交流を深めた。
- 22日 ■島松スケート場で文部科学省事業の一環として、元スピードスケート五輪代表の三宮恵理子さんが、島松小学校5年生を対象にスケート教室を開催。スケートの楽しさを伝えていた。



12/25

### 冬休みにあったかい体験を。『乳幼児ふれあい体験』

市内の中学生や高校生が参加する、保育園児との『ふれあい体験事業』が、市内の各保育園で開催された。この事業は、冬休み期間中を利用して9日間にわたり実施され、延べ60人が参加。参加した生徒たちは、園庭で雪遊びをしたり、読み聞かせをしたりして、園児たちと楽しいひとときを過ごした。(～1月16日)



1/19

### 川に学ぼう。先生と児童のための模擬体験学習会

NPO法人水環境北海道や千歳川開発事業団などによる、川に学ぶ体験学習会が、漁川と中島公園を会場に開かれた。この学習会は、野外での体験学習、野鳥や樹木、水生生物の観察について、その指導方法を知ってもらおうと教員を対象に開催。松恵小学校の4～6年生34人と先生6人が参加した。子どもたちは、水の中で泳ぐサケの稚魚などの水生生物に興味深げに観察していた。

ち中・  
116  
アコエ

# ウキウキ・ウォッチング



1/7

### 華やかに、にぎやかに。はたちの門出を祝う

2007年恵庭市新成人のつどい実行委員会が主催する『新成人のつどい』が市民会館で行われ、振り袖やスーツ、はかま姿も華やかな新成人約570人が参加した。このつどいは新成人ら9人の実行委員が企画し、恵庭北高校のマーチング演奏で開幕。新成人を代表して解田純子実行委員長が大人の仲間入りへの決意を述べた。中学時代の恩師も参加した式典では、恩師からの激励を受けた新成人たちが、社会人としての決意を新たにしていた。



1/10-16

### 英語で交流。絵本の読み聞かせ

市内5カ所の保育園で、小・中学校で外国語指導助手をしているアメリカ人男性、アーロン・フォスターさんとクリストファ・ワッツさんが、英語で絵本の読み聞かせを行った。子どもたちは、英語に戸惑いながらも、目を輝かせて読み聞かせを楽しんでいた。



1/13-14

### めざせ雪の達人!『恵庭子ども塾』

この日、青少年研修センターが主催する『恵庭子ども塾』が、恵庭公園を会場に開催された。参加した市内の小学生23人は、ビニール袋やダンボールを使ったソリ遊びやカンジキ体験など、冬だからこそ楽しめる遊びを体験。また夜にはスノーシェルターを作ってビパーク体験をするなど、内容は盛りだくさん。子どもたちは2日間にわたって雪遊びを満喫していた。



# 暮らしのお知らせ



## 協議の様子を公開します

平成18年度  
第2回 恵庭市社会福祉審議会

福祉

市では、社会福祉施策の推進などについて審議会を開催し、協議を進めています。その審議会を公開しますので、傍聴ください。

日時 2月20日(火)13時30分

会場 市役所301・302会議室

内容 「えにわ」プラン21」などの進行状況、「障がい福祉計画」の策定状況

問合せ先 福祉課 (☎33・313)

1内線1218)

## 行政相談委員会による

## 行政相談所開設

相談

国や北海道、特殊法人などの仕事で納得できないこと、困っていることはありますか？ 行政相談委員が相談に応じます。

日時 2月24日(土)13時30分～16時

会場 市民会館市民相談室

内容 交通安全、雇用・労災保険、

道路、郵便、貯金、簡易保険

問合せ先 広報広聴課 (☎33・3131内線2363)

## 楽しい読み聞かせ

## 2月のおはなし広場

図書館

日時・会場・出演

島松分館	恵庭分館	図書館本館	
28日(火)15時～	8日(木)15時～	2日(金)14時30分～	6日(火)11時～
おはなしのぼうけん エルマー	おもちやばこ	おはなしさんた恵夢	読みきかせの会ばたぼん
8日(木)10時30分～	8日(木)15時～	9日(金)14時30分～	7日(火)11時～
おもちやばこ	読みきかせの会ばたぼん	おはなしさんた恵夢	ぱべつとグース
28日(火)15時～	8日(木)15時～	28日(火)11時～	9日(金)14時30分～
おもちやばこ	ストーリーショップ	おもちやばこ	おはなしさんた恵夢

対象・定員 午前開催▼3歳以下の乳幼児、午後開催▼3歳～5歳の幼児・児童、各回30人

問合せ先 図書館本館 (☎37・2181)



## お知らせします

## 給水装置 指定・廃止

生活

市指定の給水装置工事業者に変更がありましたので、お知らせします。

事業者名

■指定給水装置工事業者の指定  
小林光浩(戸磯)☎34・8157

■指定給水装置工事業者の廃止  
小林登(戸磯)

問合せ先 水道業務課 (☎33・3131内線5841)

## 楽しく遊ぼう

## 子育て支援センター

催し

■あそびのひろば

日時 ①2月5日(月)13時30分～14時30分、②2月16日(金)13時30分～14時30分

会場 子育て支援センター

- ☎33-3131
- ☎36-8324
- ☎36-8200
- ☎33-3681
- ☎39-3355
- ☎33-3171
- ☎32-2261
- ☎33-5191
- ☎37-2181
- ☎37-4121
- ☎37-4085
- ☎33-5000
- ☎35-4664
- ☎33-3191

内容 手あそび、手作りおもちゃほか

対象 ①3才3才・ハイハイくらいの子とその親、②2歳くらいの子とその親

定員 各回10組

その他 事前の申し込みが必要

■子育てセミナー

日時 2月14日(水)10時～11時

会場 子育て支援センター

内容 子ども発達支援センター指導員による、子どものからだの発達のお話

対象 3歳までの子どもとその親

その他 申し込み不要

問合せ・申込先 子育て支援センター (☎33・0037)

## 受け付けします

## 競争入札参加資格審査

登録

平成19・20年度の恵庭市の競争入札に参加する人は、参加資格者登録が必要です。必要書類を確認のうえ、申し込みください。

## 1月に図書館に新しく入った本

### ■文芸書

まとい大名	(山本 一カ)
カーライルの家	(安岡章太郎)
回り灯籠	(吉村 昭)
熱血ボンちゃん膝栗毛	(山田 詠美)
すべての愛について	(浅田 次郎)
特捜検察官	(姉小路 祐)
夢か現か	(高井 有一)
獄中記	(佐藤 優)
警察庁から来た男	(佐々木 謙)
12歳の大人計画	(松尾スズキ)
逃げ出した死体	(栗本 薫)
言問橋	(杉山 隆男)

### ■一般書

あなたの犬は幸せですか	(シーザー・ミラン)
昔ながらの暮らしの知恵	(マガジンハウス)
かわいいハンドメイド雑貨	(主婦と生活社)
箱根駅伝まるごとガイド	(昭文社)
子どもと読む教育基本法	(教育基本法を読む会)
教室の悪魔	(山脇由貴子)
動物ウイルスが人間を襲う!	(中島 捷久)
キャベツ酵素ダイエット	(いとうゆき)
乗っ取られた聖書	(秦 剛平)
病気をよせつけない新食事読本	(正岡 慧子)
自殺が減ったまち	(本橋 豊)
ちょっとまった!青島だア	(青島 幸男)



ぼく 高橋 響 です

「ぼくね おにいちゃんと おねえちゃん  
が だいすき。いつも いっしょに  
おうちを うたったり おつかっこし  
たりして あそぶんだよ。だから お  
にいちゃんたち はやくかえってきて  
たくさん あそんでね」

お父さん 陽さん	お母さん 友実さん
◆誕生時の身長・体重	48.2cm 3,094g
◆平成17年3月8日生まれ	
◆次男 1歳11カ月	

おかあさんからひとこと



「いつもお兄ちゃんやお姉ちゃんにくっ  
ついて、一緒に遊ぶことが、一番楽しいよ  
うです。体を動かすことが好きでやんち  
やなところもありますが、このまいつ  
までも、きょうだい仲良く、そのきずなを  
深めながら育てていってほしいですね」

## 申告相談日

■日程・会場【時間:各日9:00~15:30】

日程	会場
2月 1日(休)~2日(金)	島松公民館
5日(月)	恵庭RBパーク
6日(火)~9日(金)	市民会館
13日(火)	恵庭RBパーク
14日(水)~15日(木)	市民会館
16日(金)	島松公民館
19日(月)	恵庭RBパーク
20日(火)~22日(木)	市民会館
23日(金)	島松公民館
26日(月)	恵庭RBパーク
27日(火)~28日(水)	市民会館
3月 1日(木)	市民会館
2日(金)	島松公民館
5日(月)	恵庭RBパーク
6日(火)~9日(金)	市民会館
12日(月)~15日(木)	市民会館

2月以降の所得申告の日程をお知らせします。  
※詳しくは、広報えにわ1月号と同様配布のチラシをご覧ください。

- 受付時間▶各日9:00~15:30(12:00~13:00を除く)  
※税務署主体日▶9:30~16:00
- 税務署主体の相談日▶2月6日(火)、7日(水)は還付申告、2月28日(水)、3月1日(木)は確定申告
- 申告期間中は、税務課および支所、出張所窓口での受け付けはしません。
- 営・産業や、地代や家賃収入などの不動産所得のある人は、必ず税務署主体の相談日にお越しください。
- 譲渡所得(株主、土地や建物を売った収入)のある人の申告は、札幌南税務署となります。申告会場での受け付けはできません。

問合せ先  
税務課  
(☎33-3131内線1414)  
札幌南税務署  
(☎011-853-1011)

### 必要書類ほか

注意事項	添付書類	申請様式	区分
申請書・申請書は持参のこと 市税閲覧の結果、未納がある場合、申請書を受理できない場合があります。	①納税証明書 ②市税の閲覧に関する同意書 市税▶個人市民税、法人市民税、固定資産税(都市計画税)、軽自動車税、国民健康保険税、特別土地保有税(恵庭市に納めるべき市税がない場合は不要) ③返送先を記入し、80円切手を貼った返信用封筒 ④その他に必要な書類は市ホームページをご覧ください。	北海道市町村統一様式 (北海道土木協会にて有料で取り扱い) 市指定様式 (契約課窓口にて受付のほか、市のホームページからもダウンロード可能)	建設工事設計・測量など 物品・委託など

### 情報サロンに来てみませんか?

#### ギャラリーと講座

催し

- サロンギャラリー「山本紘正・良子絵画2人展」  
日時 2月10日(土)までの各日10時~18時 ※日・月曜日は休館、最終日は17時まで  
会場 市民情報サロン  
内容 絵画、水彩画の作品展示
- サロン講座①「4月からスタートするゴミの分別方法」  
日時 2月9日(金)14時~  
会場 市民情報サロン  
定員 20人
- サロン講座②「見覚えのない不正請求の実態と対処法」  
日時 2月16日(金)14時~  
会場 市民情報サロン  
講師 恵庭消費者協会会員

### 定員 15人

その他 布茶たく作り(材料費200円)も開催

- サロンでおしゃべりタイム  
日時 2月15日(木)13時30分~  
会場 市民情報サロン  
内容 市民で運営する、サロンのこれからについての意見交換会  
問合せ・申込先 市民情報サロン  
(☎39・3355)
- 昔の暮らしに思いをはせる  
平成18年 新収蔵資料展  
日時 2月3日(土)~25日(日)各日9時30分~17時 ※2月5日(月)、13日(火)、14日(水)、19日(月)、23日(金)は休館  
会場 郷土資料館特別展示室  
内容 平成18年中に寄贈された生

活用など、約1000点の展示  
※大正時代と平成2年のひな人形は3月3日(土)まで展示  
問合せ先 郷土資料館(☎37・1288)

### 学ぶことから生きがいを

#### 平成19年度 長寿大学

募集

開校日 5月~平成20年3月までの毎月第1・3水曜日各日10時~11時30分 ※開校日の変更有り  
会場 市民会館、島松公民館ほか

対象 平成19年4月2日現在、満63歳以上の入  
費用 授業料/年額2000円、入学金/1000円  
申込期限 2月28日(水) ※土・日曜日、祝日を除く  
申込方法 申込先に備え付けの入学願書に、必要事項を記入のうえ申し込みください。  
申込先 生涯学習課、島松支所、恵み野出張所、島松公民館、市民情報サロン  
問合せ先 生涯学習課(☎33・3131内線1713)



放課後は友だちと過ごす

平成19年度留守家庭児童会

募集

市は、仕事などで日中保護者が家庭にいない児童を対象に、留守家庭児童会を開設しています。

対象 小学新1～3年生

指導時間

区分	指導時間
学校開校日	下校時～18時
春休み・夏休み・冬休み・休校日	8時30分～18時
※毎週土・日曜日、祝日、年末年始、4月2日(月)、3日(火)は休み	

申請書配布場所 各児童会 ※し ままつ児童会 は 島松公民館で配布します。

申込期限・方法 2月16日(金)までの各日13時～18時の間に、入会

申請書に所定の雇用証明書を添えて、各児童会に提出

対象学校区・定員ほか

小学校区	児童会名	場所	定員
恵庭小学校	えにわ児童会	児童館ほか	85人
島松小学校	しままつ児童会	旧島松憩の家	60人
柏小学校	かしわ児童会	大町憩の家	90人
和光小学校	わこう児童会	和光憩の家	85人
若草小学校	わかかさ児童会	若草小学校	60人
恵み野小学校	めぐみの児童会	恵み野会館	25人
恵み野旭小学校	めぐみのあさひ児童会	恵庭RBパークセンタービル	60人
松恵小学校	まつえ児童会	東恵庭会館	20人

選考方法 定員を超えた場合には、

低学年児童を優先するなどの基準があります。詳しくは、問い合わせください。

その他 障がいのある児童の場合は、事前に相談ください。

問合せ先 子ども家庭課(☎33・3131内線1236)

経済的負担の軽減に

就学援助制度

教育

市では、経済的理由により、お子さんの学用品費や給食費などの負担が困難な家庭に、就学援助をしています。

対象 生活保護が廃止や停止になった人、またはそれに準ずる程度に生活が困難な人

必要書類

区分	必要な書類
会社などに勤務している人(給与所得者)	平成18年分源泉徴収票、または確定申告書(給与所得者) 控(写し)
事業(営業)所得などがある人	平成18年分確定申告書 書控(写し)
農業に従事している人	
右の区分に該当しない人は、平成18年分給与証明書(様式は任意) ※必要書類は、生計をともにする家族全員分が必要	

申請方法 各学校、および問合せ

先に備え付けの申請書に必要書類を添付し、3月9日(金)までに在学中の学校に提出ください。

その他 就学援助を受けていた人

も、新たに申請が必要です。問合せ先 市教委管理課(☎33・3131内線1613)

学生アルバイトを募集します

統一地方選挙

募集

投票事務

応募資格	募集人数	報酬額	業務日時	業務内容
市内に住所を有する18歳以上の大学生、専門学校生、今春入学見込みの人	30人程度	1選挙16000円(2日分)	投票会場設営 4月7日(土)、21日(土)各日2時間程度	投票用紙交付事務ほか 4月8日(日)、22日(日)各日6時30分～20時30分

投票および開票事務

応募資格	募集人数	報酬額	業務日時	業務内容
市内に住所を有する18歳以上の大学生、専門学校生、今春入学見込みで、投票事務終了後、総合体育館に移動可能な人	30人程度	1選挙18000円(2日分)	投票会場設営 4月7日(土)、21日(土)各日2時間程度	投票用紙交付事務、開票区分作業ほか 4月8日(日)、22日(日)各日6時30分～22時

応募方法 応募先に備え付けの申

込書を、平日の8時45分～17時15分の間に提出 ※代理人や郵送による応募は不可

試験方法 面接試験 ※後日、日

住宅情報

申し込みには、源泉徴収票や所得証明書など、収入のわかる書類と印鑑が必要です。申し込み資格については、お尋ねください。

受付期間 2月6日(火)～13日(火) ※土・日曜日、祝日を除く  
抽選日時 2月28日(木)10時～  
抽選会場 市民会館第2会議室  
入居予定日 3月19日(月)

【市営住宅】 ●空室があります●

番号	団地名	形式	構造	家賃(円)	戸数
1	旭 団 地	2LDK	5階 建 階	14,400～31,600	1
2	桜 町 団 地	2DK	4階 建 階	15,500～34,100	1
3	桜 町 団 地	2DK	4階 建 階	16,900～37,200	1
4	福 住 団 地	2LDK	4階 建 階	17,200～24,600	1
5	柏 陽 団 地	2DK(单身)	1階 建	6,300～13,900	1
6	柏 陽 団 地	3DK	1階 建	8,800～19,400	1
7	寿 第 一 団 地	2LDK	5階 建 階	15,500～34,000	1

〈条件〉○恵庭市に住所、または勤務先のある人  
○市税を滞納していない人

●問合せ・申込先●

住宅課 (☎33-3131内線2543)

登録しませんか 学校給食物資納入業者

（財）恵庭市学校給食協会では、平成19・20年度学校給食用物資納入業者の申請を受け付けます。

受付期限 2月28日(火)

申請方法 学校給食協会指定様式で申請ください。

問合せ・申請先 (財)恵庭市学校給食協会(〒061-1433北柏木町3-129/☎32・6620)

札幌青年司法書士会による 無料法律相談

日時 2月21日(水)18時～20時30分

会場 市民会館リハーサル室A

相談内容 相続、遺言、債務整理、不動産登記、悪質商法ほか民事一般

相談時間 1人50分

問合せ・申込先 広報広聴課(☎33・3131内線2363)

ご覧になれます 一般廃棄物 生活環境影響調査 環境

市は、平成19年に設置予定の一般廃棄物最終処分場について、周辺地域の生活環境に及ぼす影響調査を実施しました。その調査結果

がまとまりましたので、ご覧ください。

■調査結果の縦覧

調査項目 大気汚染、騒音、振動、交通量、悪臭

縦覧期限 2月28日(水)

縦覧場所 廃棄物対策課

■施設の概要

名称 恵庭市ごみ処理場(埋立処分施設)

設置場所 盤尻255・2

一般廃棄物の種類 可燃ごみ、不燃ごみ、粗大ごみ、処理汚泥ほか

処理能力 面積▼33050㎡

容量▼309000㎡

■縦覧後の意見書

縦覧期間終了後、調査結果についての意見を提出することができます。

対象 利害関係を有する人

意見書に記載する事項

- 氏名・住所
- ※法人の場合は、名称、代表者の氏名、登記された事務所または事業所の住所
- 施設の名称
- 生活環境の保全上の見地からの意見

提出期限 3月14日(水) ※郵送の場合

提出場所は同日必着

問合せ・提出先 廃棄物対策課(〒061-1498京町1/☎331-3311内線1135)

3131内線1135)

冬の恵庭公園を歩こう  
自然観察会

日時 2月18日(日)9時~12時

集合場所 恵庭公園管理棟前

内容 冬の公園内の野鳥と植物の観察

講師 高橋美智子さん(財)日本自然保護協会自然観察指導員)

対象 各回40人

持ち物 双眼鏡、カンジキ(持っている人)

その他 事前の申し込みは不要

問合せ先 郷土資料館(☎371-288)

心と体を元気にリフレッシュ  
続・冬のころやか健康講座

日時・内容

2月15日(水) 10時~12時

「お正月太り撃退いきいきフィットネス」

講師 山田泰子さん

2月22日(水) 10時~12時

「内臓脂肪をつけない食べ方とメニュー」

講師 渡辺喜美子さん

2月28日(水) 10時~12時

「アロマセラピーで楽しく豊かな生活を、ハンドマッサージ体験」

講師 渡辺喜美子さん

会場 保健センター

対象 64歳以下の人

定員 各回40人

申込方法 事前に電話で申し込み  
問合せ・申込先 保健センター(☎37-4121)

秘密は厳守します

教育相談

秘密は厳守します

いじめや不登校、家庭での悩みなどについて専門的知識と経験のあるスクールカウンセラーが相談

相談

に応じます。秘密は厳守します。

日時 2月15日(水)10時~16時

会場 市民会館市民相談室

対象 市内に住む小・中学生、高校生、またはその保護者

相談員 足立直子さん(臨床心理士)

その他 事前に電話で申し込み

問合せ・申込先 少年育成センター(☎33-3131内線1734)

1(☎33-3131内線1734)

パブリックコメント 意見をお寄せください  
(仮称)恵庭市障がい福祉計画

障がいのある人が、自立した生活を営めるように、福祉サービスや支援事業などを計画する「障がい福祉計画」への意見を募集します。

●意見の応募期間  
2月7日(水)~26日(月)

●計画案の配布場所  
介護福祉課、保健センター、市役所情報公開コーナー、島松支所、恵み野・中恵庭出張所、市民情報サロン

●意見の提出方法

住所、氏名、電話番号を記入し、持参または郵送かファックス、Eメールで提出ください。

●問合せ・応募先

介護福祉課  
〒061-1498 京町1番地  
☎33-3131内線1330  
☎39-2715  
メールアドレス/kaigohukushi@city.eniwa.hokkaido.jp

えにわ  
まちある記

市長コラム<第4回>

めちゃ、可愛い!

中学生や高校生による保育園での育児体験が行われています。そこに参加した学生たちの感想文が素晴らしい。

- ・めちゃくちゃ可愛かったです。思った以上になつてくれてうれしかった。
- ・とっても可愛かった。年の離れた弟か妹がほしいと思いました。
- ・たった1日だけど、いっぱい小さい子と一緒にいられて幸せでした。早く自分の子どもがほしいと思った(笑)
- ・本を読んで、と言われて、ひざの上にその子どもを乗っけて、たくさん本を読みました。のどもひざも疲れたけれど、すごく楽しかった。

中学生や高校生が小さい子どもたちの可愛らしさにふれることは、彼ら、彼女たちの成長にとって、とても大切なことなのです。この育児体験という可愛い企画は、子ども未来室の女性職員の発案です。これまで市役所が行う政策の多くは、男性が企画したものでした。男性には育児体験のような企画はなかなか思いつきません。育児に真剣に取り組んだ体験を持っている女性職員だからこそ、育児を体験させてみたいと考えたのでしょう。これはとても大切なことです。

自治体の役割は、地域に発生する問題を解決していくことといえます。地域の中で、とりわけ大切なのは子どもたちの問題。このことを解決していくためには、女性の地域に根ざした思いをベースにして考えることが必要で、そこにとても大きなチャンスがあるのだと思うのです。

残念なことに、恵庭市役所に女性管理職はいません。なぜなのでしょう。女性職員の多くはどこに配属されても庶務や経理、窓口ばかりを担当させられてきました。人事上の扱われ方の違いで、能力に差があるわけではありません。市役所には女性の感性が発揮される職場であることが求られています。そのことが地域の問題解決に必要なものだから、男女共同参画型の職場に改めなければならないと思っています。





**認知症やうつ病の予防に  
あたまの元気度測定**  
保 健

日時 2月16日(金)10時～15時  
会場 保健センター

対象 物忘れや気分の落ち込みが心配な人、することがなく家にいることが多い人、認知症やうつ病の予防に関心のある人  
定員 15人

その他 事前に電話で申し込み  
問合せ・申込先 保健センター(☎37・4121)

お知らせします

**図書館本館・分館の休館**  
図書館

特別図書整理、および図書館システム更新のために、図書館本館と分館を休館します。図書館システムからの図書検索が簡単に行えるようになります。詳しくは市ホームページをご覧ください。

休館期間 2月12日(月)～20日(火)  
問合せ先 図書館本館(☎37・2181)

**見上げてごらん、冬の夜空  
銀河観望会**  
催 し

日時 2月17日(土)17時30分～  
※降雪、曇天時は中止

会場 郷土資料館展望台  
対象 小学生以上 ※小・中学生は保護者同伴

内容 金星、土星、冬の星座の観察  
講師 泉健司さん(環境カウンセラー)

持ち物 双眼鏡(持っている人)  
その他 申し込みは不要です。直接会場へお越しください。

問合せ先 郷土資料館(☎37・1288)

登録試験を実施します

平成19年度手話通訳者

募 集

申請内容

要件	市内在住の平成19年2月1日現在満20歳以上の人で、千歳聴覚障害者協会の推薦を受けられる人
申請書類	○申込書/介護福祉課に備え付け ○小論文/400字詰原稿用紙2枚 ○テーマ「ろうあ者とのふれあいを通して思うこと」
申請期限	2月16日(金) ※郵送の場合は2月15日(木)消印有効
試験日時・会場	①千歳聴覚障害者協会の推薦を受けるための試験日時▼2月25日(日)9時30分～12時 会場▼市民会館視聴覚室 ②市の面接試験日時▼千歳聴覚障害者協会の試験合格者へ後日連絡します。

その他 手話通訳者として登録された人は、市の臨時的任用職員となりますので、派遣時間に応

じた賃金が支払われます。  
問合せ・申請先 介護福祉課(☎061・1498京町1/☎33・3131内線1215)

便りをご覧ください

恵庭市景観形成基本計画 美しいまちづくり 計 画

市は、景観形成基本計画の策定の一環として、「美しいまちづくり便り」を発行しています。ぜひ、ご覧ください。

備付場所 都市計画課、島松支所、恵み野・中恵庭出張所、図書館本館、恵庭分館、市民情報サロン  
問合せ先 都市計画課(☎33・3131内線2332)

リハビリ方法などをアドバイス  
言語嚥下(えんげ)相談 相 談

言語聴覚士が、自宅を訪問して、直接アドバイスします。

日時 2月15日(木)9時～11時30分  
対象 在宅している、脳卒中の後遺症などで言語障害や飲み込みが不自由な人、物忘れが心配な人  
定員 7人  
相談員 高橋育子さん(言語聴覚士、NPO法人りらいふ)

その他 事前に電話で申し込み

立候補予定者の説明会

○日時 2月26日(月)14時～  
○会場 市民会館大会議室

道議会議員選挙、市議会議員選挙の立候補届や選挙運動に関する説明会を開催しますので、関係者は出席ください。なお、出席人数は立候補予定者1人につき2人までとさせていただきます。

郵便による不在者投票

身体に重度の障がいがあるために投票所に行くことができない人は、郵便による不在者投票をすることができます。また、自ら記載することができない場合には、代理人が記載をする『代理記載制度』もあります。これらの制度を利用する場合には、あらかじめ選挙管理委員会への届出が必要ですので、詳しくは問い合わせください。

○対象  
・介護保険要介護[5]に認定されている人  
・身体障害者手帳で、上肢または視覚障害が1級の人  
・戦傷病者手帳で、上肢または視覚障害が特別項症から第2項症の人

●●●問合せ先●●●  
選挙管理委員会事務局  
(☎33-3131内線4601)

# 4月は統一地方選挙

○投票日○

4月8日(日)  
北海道知事・北海道議会議員選挙

4月22日(日)  
恵庭市議会議員選挙

報サロ

閲覧開始日 2月7日(水)

問合せ先 財政課(☎33・3131内線2351)

1内線2351

危険です、演習場内には立ち入らないで

演習通報

自衛隊

陸上 2月3日(土)、5日(月)、8日(木)

15日(木)▼7時～20時、2月4日(日)▼10時～20時

問合せ先 基地・防災課(☎33・3131内線2240)

平成19年度恵庭市予算案  
財 政  
市では、平成19年度恵庭市予算案を取りまとめました。これまでの編成過程と合わせて公開しますので、ご覧ください。  
備付場所 市民情報公開コーナー、島松支所、恵み野・中恵庭出張所、図書館本館・分館、市民情報

# 恵庭市 募集 します 非常勤職員

問合せ・申込先  
**恵庭市役所総務部職員課**  
 〒061-1498 京町1番地  
 (☎33-3131内線2222)

## ■受験資格がない人

- ①成年後見人または被保佐人
- ②禁固以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで、または執行を受けることがなくなるまでの人
- ③市内に居住していない、またはできない人

## ■処遇等

- ①社会保険／有(各種健診・予防接種等業務看護師、夜間診療所看護師、2種非常勤職員を除く)
- ②雇用保険／有(特別支援教育学校補助員、2種留守家庭児童会指導員、夜間診療所看護師、夜間診療所事務員、各種健診・予防接種等業務看護師、訪問指導保健師、車両センター清掃員を除く)
- ③通勤手当／有(正職員に準じる)
- ④賞与／無

## ■募集職種・要件・業務内容など

※年齢は平成19年4月1日現在。資格要件は平成19年3月31日現在で、見込みを含む

職 種	賃 金	採用 予定 人数	年 齢 ・ 資 格 要 件	業 務 内 容 ・ 勤 務 条 件 ほか	勤 務 内 容 の 問 合 せ 先
①学校業務補助員	1 月額 種 126,300円	2人	事務経験のある満56歳未満の人	業務内容▶市内小学校での業務補助ほか 労働時間▶週29時間	市教委管理課 (内線1611)
②特殊学級補助員	1 月額 種 6,230円	1人	小・中学校教諭、養護教諭、いずれかの免許を有する満61歳未満の人	業務内容▶児童の学習および各種行事参加の補助ほか 労働時間▶週29時間	市教委管理課 (内線1613)
③特別支援教育学校補助員	2 時給 種 1,041円	14人	小・中学校教諭、養護教諭、いずれかの免許を有する満64歳未満の人	業務内容▶通常学級での軽度発達障がい児などの学習、生活指導支援補助、個別指導補助業務ほか 労働時間▶週20時間	市教委管理課 (内線1734)
④適応指導教室指導員	1 月額 種 161,800円	1人	小・中学校教諭、いずれかの免許を有し、心理学または社会福祉学を専攻、もしくはカウンセリング実務経験のある満61歳未満の人	業務内容▶不登校児童・生徒が通級する適応指導教室での相談業務および学習指導ほか 労働時間▶週29時間	保育課 (内線1233)
⑤保育園調理員	2 時給 種 790円	1人	調理員資格を有する満61歳未満の人	業務内容▶市立保育園の給食業務 労働時間▶週21時間	子ども家庭課 (内線1236)
⑥留守家庭児童会指導員	1 月額 種 6,320円 2 半日 種 4,420円	8人 6人	保育士、幼稚園教諭、小・中学校教諭、児童厚生員、いずれかの資格、免許を有し、普通自動車運転免許を取得している満61歳未満の人 ※市外居住者可	業務内容▶児童会の運営、児童の指導育成業務ほか 労働時間▶1種/週29時間、2種/週20時間以内(月6日程度) ※13時~18時10分、春・夏・冬休みは8時25分~18時10分	子ども家庭課 (内線1240)
⑦ファミリーサポートセンターアドバイザー	1 月額 種 106,000円	1人	保育士、幼稚園教諭、いずれかの資格を有し、普通自動車運転免許を取得している、パソコン操作ができる満61歳未満の人 ※市外居住者可	業務内容▶センターの管理業務、イベント企画ほか 労働時間▶週29時間	保健センター (☎37-4121)
⑧家庭児童相談員	1 月額 種 155,000円	1人	大学卒で心理学または社会福祉学を専攻、社会福祉士または同等の資格・経験を有し、普通自動車運転免許を取得している満61歳未満の人 ※市外居住者可	業務内容▶児童に関する相談業務、関連事務ほか 労働時間▶週29時間	介護福祉課 (内線1227)
⑨夜間診療所看護師	1 夜間勤務 種 月額15,640円 第1・3日曜日 日額10,000円	2人	看護師、准看護師、いずれかの資格を有する満61歳未満の人	業務内容▶夜間診療所の看護業務 労働時間▶夜間勤務/20時~翌朝7時、第1・3日曜日/①7時~13時30分 ②13時30分~20時 ※月4~5日程度勤務	保健センター (☎37-4121)
⑩夜間診療所事務員	2 夜間勤務 種 月額11,580円 第1・3日曜日 日額7,420円	1人	医療事務、レセプト点検事務の経験のある満61歳未満の人	業務内容▶夜間診療所の事務業務 労働時間▶夜間勤務/20時~翌朝7時、第1・3日曜日/①7時~13時30分 ②13時30分~20時 ※月7~8日程度勤務	介護福祉課 (内線1221)
⑪各種健診・予防接種等業務看護師	2 日額 種 7,720円	1人	看護師、准看護師、いずれかの資格を有する満61歳未満の人	業務内容▶各種健診・予防接種等業務の看護業務 労働時間▶年間約80日程度勤務	介護福祉課 (内線1221)
⑫訪問指導保健師	2 日額 種 8,010円	1人	保健師、看護師、いずれかの資格を有し、普通自動車運転免許を取得する満61歳未満の人 ※看護師資格者の日額は7,720円、市外居住者可	業務内容▶高齢者の訪問指導業務、保健指導業務 労働時間▶週2~3日程度勤務	介護福祉課 (内線1330)
⑬介護保険訪問調査員	1 月額 種 158,400円	1人	介護支援専門員、社会福祉士、介護福祉士、保健師、看護師、いずれかの資格を有し、普通自動車運転免許を取得している満61歳未満の人	業務内容▶介護認定申請者の自宅などを訪問しての介護認定調査の実施および関連事務ほか 労働時間▶週29時間	介護福祉課 (内線1221)
⑭保健師または社会福祉士	1 月額 種 161,800円	1人	保健師、社会福祉士、いずれかの資格を有し、普通自動車運転免許(オートマチック車可)を取得している満61歳未満の人 ※市外居住者可	業務内容▶在宅要介護高齢者やその家族を対象とした相談、訪問調査、関連事務ほか 労働時間▶週29時間	介護福祉課 (内線1330)
⑮障害程度区分認定調査員	1 月額 種 158,400円	1人	介護支援専門員、社会福祉士、介護福祉士、保健師、看護師、いずれかの資格を有する満61歳未満の人	業務内容▶障害福祉サービス利用申請者の認定調査、関連事務ほか 労働時間▶週29時間	市民交通課 (内線1183)
⑯専任手話通訳者	1 月額 種 188,100円	1人	手話通訳士、全国統一手話通訳者登録試験合格者、北海道ろうあ連盟認定資格者、恵庭市手話通訳登録者いずれかの資格を有する満61歳未満の人 ※市外居住者可	業務内容▶手話通訳業務、障害福祉関連業務 労働時間▶週29時間	建設部管理課 (内線2412)
⑰交通安全指導員	2 月額 種 93,600円	4人	普通自動車運転免許を取得している満61歳未満の人	業務内容▶児童・生徒への交通安全指導、幼児・児童への交通安全教育の実施 労働時間▶週21時間	
⑱車両センター清掃員	2 時給 種 730円	1人	清掃作業経験のある満61歳未満の人	業務内容▶センター事務室などの清掃業務 労働時間▶1日5時間 ※4~11月週2回、12~3月週3回	



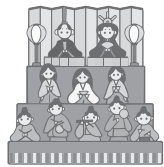
# 情報

～掲載について～

記事の締め切りは、1日号が前月の12日、おしらせ版が前月の末日です。また、このコーナーには、発行日から5日間程度期間をおいた情報を掲載しています。

## タウン情報

恵庭レクリエーションクラブ主催  
**おひなさま作り**



日時 2月11日(日)13時～16時  
会場 和光会館  
参加料 300円(材料費)  
問合せ・申込先 佐藤(☎32・2762)

**歩くスキーで健康づくり**

**第3回市民歩くスキーの集い**

日時 2月11日(日)、受付▼9時  
30分、スタート▼10時  
集合場所 サッポロビール北海道  
道工場レストラン駐車場  
コース サッポロビール北海道  
工場歩くスキーコース

参加料 一般600円、会員500円 ※高校生以下は無料  
申込方法 当日会場で受け付け  
問合せ先 加藤(☎36・3030)、江尻(☎36・5807)

**カントリードール大集合展開催!**

**スウィート・オニオン**

日時 2月7日(水)～10日(土)各日10時～16時  
会場 辻宅(白樺町3・15・6)  
内容 カントリードール100体、カントリー雑貨ほか  
問合せ先 辻(☎34・2077)

**スキー&スノーボード**

**恵庭スキー連盟無料講習会**

日時 2月11日(日)、受付▼9時  
開始▼10時  
会場 恵庭市民スキー場

**チャレンジ スキー教室**



スキーと、室内カーリング『カローリング』に挑戦しよう。

日時 2月17日(土)～18日(日) (1泊2日)  
※受付2月17日 10:00～  
会場 市民スキー場、駒場体育館、青少年研修センター(集合場所)  
内容 ①スキー教室(2日間)  
②カローリング体験(1日目)  
対象・定員 小学4年～中学生、20人 ※リフトに乗ることができて、スキーで滑り降りることができる人  
参加料 2,800円(食事代、宿泊代、リフト代、保険料ほか) ※当日持参  
持ち物 上靴、スキー用具・ウェア、着替え、昼食(1日分)ほか ※詳しくは申し込み時にお知らせします。  
申込期限 2月9日(日)までの9時～17時の間に電話で申し込み ※2月5日(木)を除く

●問合せ・申込先●

青少年研修センター(☎33-2766)

対象 小学生以上の市民  
参加料 無料 ※リフト代別途  
申込期限 種目ごとに2月8日(木)までに申し込み  
その他 傷害保険に加入のこと  
問合せ・申込先 恵庭スキー連盟事務局(なりたスポーツ/☎33・3770)

**参加者募集中**

**第33回市長杯アイスホッケー**

日時 2月12日(月)、集合▼8時  
会場 島松スケートリンク  
対象 市民、または過去に恵庭のアイスホッケーチームに所属したことがある人 ※一般参加者によるチームを編成。  
参加料 無料  
その他 防具を用意ください。  
※傷害保険に加入のこと  
申込期限 2月9日(金)  
問合せ・申込先 出町(☎090・2696・3726)

**総会と懇親会のお知らせ**

**岩手県人会**

日時 2月24日(土)、総会▼16時  
懇親会▼17時  
会場 えいわステーションホテル  
※バスで送迎します。  
対象 会員および岩手県に縁のある人

**えこりん村の“冬まつり”**

2月25日(日)まで  
開催中

●銀河庭園●  
冬の自然体験  
氷の広場(スケート)  
雪すべり

銀河庭園  
入園無料



●天満食堂●

羊毛クラフト体験  
絵本の読み聞かせ  
ふれあい広場『動物たちと遊ぼう!』  
(会場/駐車場横)  
※一部イベントは有料



●花の牧場●  
梶みゆきさん講演会  
科学教室  
エコロジカルなりサイクル楽器作り  
雪だるまの森  
※一部イベントは有料

各イベントはそれぞれ開催日が異なります。詳しくは問い合わせください。

●問合せ先●

えこりん村(☎34-7800)  
<http://www.ecorinville.com>

ある人  
会費 3500円  
申込期限 2月15日(木)  
問合せ・申込先 須藤(☎36・7740)

**一緒に考えませんか  
不登校などの  
子供と共に歩む会『未来の会』**

日時 2月19日(月)18時30分～21時、23日(金)10時～14時  
会場 福祉会館  
参加料 300円  
問合せ先 近藤(☎33・4663) ※手紙は河端美恵子宅(〒061・1447福住町1・10・6)まで

**恵庭作業療法士組合第2回講演会**

**意外と身近な『うつ』の話**

『心の風邪』とも言われるうつ病について、一緒に考えてみま

せんか。

日時 2月7日(火)、開場▼18時、開演▼18時30分  
会場 日本福祉リハビリテーション学院  
講師 奥村宣久さん(北海道作業療法士会副会長)  
問合せ先 板垣(☎36・5181)

**親子ふれあい教室  
『ひなまつりケーキづくり』**

日時 2月17日(土)10時～12時  
会場 島松公民館  
対象・定員 小・中学生とその親、24人 ※子どもだけの参加も可  
参加料 600円(材料費)  
持ち物 エプロン、持ち帰り容器

申込開始日 2月6日(火)9時  
問合せ・申込先 島松公民館(☎36・7503)

# タ・ウ・ン

## みんなの伝言板

### 募集します。 社会福祉法人恵望会職員

#### 内容・応募方法

募集人数 正職員、非常勤職員、各1人  
 応募資格 (年齢は平成19年1月1日現在)  
 ・正職員 ▶ 看護師または保健師の資格と普通自動車運転免許を有する22歳～45歳の人  
 ・非常勤職員 ▶ 看護師または准看護師の資格と普通自動車運転免許を有する30歳～55歳の人

勤務時間 週40時間以内

応募方法 履歴書(写真貼付)を2月28日(木)までに送付

選考方法 面接、健康診断 ※日程は後日連絡

問合せ・応募先 特別養護老人ホーム 恵望園 (柏木町429-6/ ☎33-2388)

### 気軽に相談ください。 『心の健康相談』

千歳保健所では、精神科医師による心の健康相談を行います。なお、保健師による相談も随時受け付けています。

#### 日時・会場

日時	会場
2月7日(木)13時30分～	恵庭市保健センター
3月7日(木)13時30分～	北広島市福祉センター

申込方法 開催日の前日までに、電話で申し込みください。

問合せ・申込先 千歳保健所 (☎23-3175)

### 無料・無償が条件です

### みんなの譲り合いコーナー

#### 【譲ります】

申し込みは、電話で7日(木)9時から開始します。希望者多数の場合は、10時に締め切りのうえ抽選します。

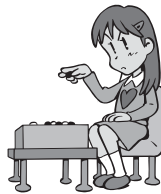
■介護用電動ベッド ■シングルベッド ■ワープロ(東芝ルボ) ■フィギュアスケート(19cm) ■ハーフスピードスケート(24.5cm) ■スピードスケート(25.5cm) ■歩行者 ■書道道具一式 ■革靴(ハルター春用、25.5cm) ■長靴(冬用、24.5cm) ■チャイルドシート(幼児用) ■チャイルドシート(助手席用) ■ロッキングラック ■かしわ幼稚園制服一式(冬用、L) ■かしわ幼稚園制服・帽子(M、L) ■かしわ幼稚園カバン ■水着(女児用、120cm～140cm) ■プリンター(エプソンPM780C) ■プリンター(NECピクシー80L9801用101系) ■エレキトーン ■和裁用の裁板(H25cm・W175cm・D43cm) ■灯油ストーブ(FF式) ■サイドボード(2段、W165cm・H上段106cm・H下段74cm) ■ベビーベッド

#### 【譲ってください】

■柏陽中学校男子制服一式(165A、W76cm～79cm) ■柗とうす ■恵明中学校男子制服一式(160cm) ■スノースーツ(110cm～120cm) ■恵庭中学校男子制服一式(165cm、W82cm、ジャージ上下、カバン) ■フィギュアスケート(24.5cm) ■クーラーボックス(大) ■CDラジカセ(小) ■ピアノ ■ビデオデッキ(VHS) ■スケート(15cm～16cm、種類不問)

問合せ先 廃棄物対策課 (☎33-3131内線1133)

日時 2月17日(土)10時～12時  
 会場 児童館



### 『児童館で遊ぼう』

名人を目指して囲碁・将棋に挑戦!

日時 毎週水曜日19時～21時  
 会場 市民会館中会議室  
 会費 月額2000円  
 問合せ先 島山(☎33-2647)

### 一緒に、絵を描きませんか 油絵サークル『えのぐ箱』

一緒に油絵を始めませんか。初心者も歓迎。気軽に連絡ください。

### 社会福祉協議会主催 第1回 ボランティア研修会

ボランティア活動におけるコミュニケーション方法の理解を深め、知識と技術を学びます。  
 日時 2月15日(木)、16日(金)各日10時～16時(全2日間)  
 会場 福祉会館(末広町124)  
 講師 織田智恵さん(北海道社会福祉協議会地域福祉課体験学習ファシリテーター)  
 対象・定員 ボランティア活動に関心のある人、30人

内容 囲碁、将棋、読み聞かせ  
 対象・定員 小・中学生、20人  
 持ち物 筆記用具  
 申込期間 2月5日(月)～10日(土)  
 問合せ・申込先 児童館(☎32-2559)

### みんなで楽しく遊ぼう！ 親子サークル『ペンギンクラブ』

日時 毎週金曜日10時30分～11時30分  
 会場 寿町会館  
 対象 生後3カ月～就学前の子  
 内容 生後3カ月～就学前の子  
 会費 月額2500円  
 内容 手遊び、社会見学、いも掘り、遠足、外遊びほか  
 問合せ先 中村(☎36-5052)、椎木(☎37-1366)

参加料 無料  
 持ち物 昼食  
 申込期限 2月9日(金)17時まで  
 に申し込み  
 問合せ・申込先 社会福祉協議会ボランティアセンター(☎32-0007)

### 手作りキャンドル

#### 参加者募集中!

キャンドルを作って雪んこまつりに参加しませんか。参加方法など、詳しくは道の駅「花ロードえにわ」と市民情報サロンに備え付けのパンフレットをご覧ください。

2月10日(土)10:00～ 参加無料  
 11日(日)17:00～  
 道の駅「花ロードえにわ」



雪像作りや、イベント時のボランティアスタッフも募集しています。詳しくは問い合わせください。

#### 問合せ先

えにわシーニックプロジェクト 久保 (☎090-6219-9602)

第24回

## えにわ雪んこまつり

2/11(日) 道の駅  
 「花ロードえにわ」

キャンドルナイト  
 2月10日と11日の2日間、恵庭のまちをローソクの明かりでいっぱいにしてよう!

コンテスト  
 雪や氷とローソクを使って、冬の庭を作ってみよう!

#### イベント

たご揚げ大会 (10:00～12:00)  
 味自慢! 雑煮まつり! (11:00～13:00)  
 わんわんフェスティバル (11:00～)  
 カリンバ汁無料配布 (15:30～16:30)  
 市民大合唱&花火大会 (18:30～19:00)

#### 問合せ先

えにわ雪んこまつり実行委員会 (☎090-7517-6417)



●はせがわ・ひでとし(57歳)  
 恵庭市出身。親の代から農業を営み、現在は息子と共に米や野菜、切花などを生産している。昨年末「恵庭農産物直売所運営協議会」の会長に選出され、現在、道の駅に隣接した直売所の開設に向けて、忙しい毎日を送っている。

先進地視察を行うなど、直売所の開設に向けてさまざまな検討を重ねてきた。大型スーパーが競合し合い、安売り合戦が繰り広げられる中において、直売所の売り物はズバリ、新鮮で安全な商品だ。

「あの野菜がおいしかったから、また買に行こう。そんな、何度も足を運んでもらえる直売所を目指しています」  
 直売所のオープンに向けて意気込みを、こう話してくれた長谷川秀寿さん。  
 恵庭産農畜産物を市民や観光客にアピールできる場所として、この直売所にかける思いは熱い。  
 昨年春、直売所への参加を希望する農家で設立準備会を立ち上げ、これまでに



この人に会いたいわ

恵庭で採れた農産物の  
 おいしさを  
 この直売所で知ってほしい。

長谷川 秀寿さん 北島在住

昨年7月にオープンした道の駅「花口1ドえにわ」の敷地内に、真新しい建物が登場した。市内の農家が、自分たちが作った新鮮な野菜や花などを直接提供する「恵庭農作物直売所」だ。  
 昨年末、直売所への参加を希望した農家が運営母体となる恵庭農産物直売所運営協議会を設立。会長には、北島で農業を営む長谷川秀寿さんが就任した。  
 今月は、協議会のリーダーとして、今春のオープンに向けて奮闘する長谷川さんに会いたい。

伝言 てる TEL

自宅にて

函館にいるじじ、ばばへ  
 「二人でクリスマスに遊びに来てくれてありがとう、すごうれしかったよ。ボクたちからのプレゼントは気に入った？ 亜美が、ばばとまた温泉に入りたいって。だから函館に遊びに行くね」

苫小牧のおばあちゃんへ  
 「おばあちゃん元気？ 梓音と琉羽は元気いっぱいだよ。またおばあちゃんに、絵本読んでもらいたいな。春になって、おばあちゃんの家近く引越したらたくさん読んでね。約束だよ」

佐藤 一希くん(左) -6歳-

佐藤 亜美ちゃん(右) -4歳-

大高 梓音ちゃん(右) -5歳-

大高 琉羽くん(左) -2歳-



「文化祭の舞踊劇」

高橋 彩和 ちゃん  
(5歳・島松寿町)



「文化祭の YOSAKOI」

関 恵茂 ちゃん  
(6歳・黄金北)



さくら保育園児作品  
ちびっこギャラリー

「きつと、味の違いにびつくりすると思いますよ」と、長谷川さんは自信をのぞかせる。

どんな食べ物も、旬の時期の採れたてが一番おいしいと感じられるはず。いつでも、どこでも食べ物が簡単に手に入る時代だからこそ、最もおいしい瞬間の味を知ってほしいと言う。

直売所に置くほとんどの農産物は、その日の朝に収穫したものを店頭並べ、閉店後は残った商品をすべて回収する。

「直売所に出荷する農家は、毎日新鮮な品物を搬入しなければならぬし、残ったとしても、翌日まで置いておくことは許されません。でもそれは、鮮度の良さをアピールするためには、とても大切なことなんです」と、長谷川さん。

直売所の営業は、収穫の時期に合わせて4月の連休前から10月ころまでとすることで検討中だ。

昨年の夏には、道の駅で試験的にテントでの直売を行った。そのときには、対面販売の難しさを実感したと言う。

「買い物客にきちんと商品の説明ができれば、売り上げにも影響します。ですから、JA道央にも協力してもらいながら、スタッフには優秀な人材を見つけたと思っています」

また、直売所では、恵庭で定期的に採れない野菜や果物などをJA道央からもある程度仕入れて、買い物客のニーズに応えたいと言う。

直売所の利点は、新鮮な農産物を直接

手にしてもらえただけではない。

市場には出荷できないほどの少ない生産量でも、直売所なら売ることができる。現在は流通しなくなった作物を再び生産することだって可能だ。

「規模は小さいが、今よりも自由に農業ができる。そう考えれば、直売所は担い手不足に悩む農家の事業経営の手段の一つとして、選択肢が広がると考えています」

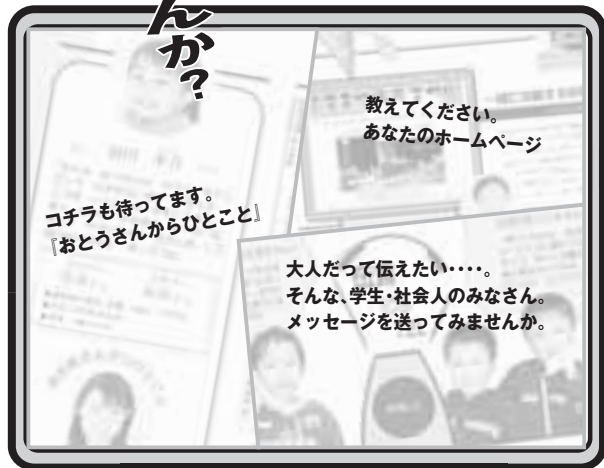
協議会では、市内にある420戸ほどの農家のうち、100戸以上の参加を目標にしている。

消費者のニーズを肌で感じ、それに応えていく。丹精込めて作った農作物を自信をもって提供する。

そんな生産者と消費者が集うことができる直売所の誕生が待ち遠しい。

あなたも…

あなたも…  
『広報えにわ』  
でみませんか?



昨年7月の道の駅「花ロードえにわ」のオープン時に開設した、農産物直売所の様子。

『広報えにわ』で紹介させてください。

『広報えにわ』編集部からのお願い

広報編集部には、「赤ちゃんコーナーに載せてほしいのですが、どうすればいいの?」といった質問をいただくことがあります。編集部では、『赤ちゃん紹介』や『伝言するTEL』、『恵庭発こだわり系サイト』といったコーナーに登場していただける人を、随時募集しています。自薦、他薦は問いません。希望する人は、電話で連絡ください。なお、応募状況によっては、しばらくお待ちいただく場合もあります。あらかじめご了承ください。

問合せ先 広報広聴課 (☎ 33-3131 内線 2361)

# レンズ越しの スケッチ



## 恵庭小学校スケート授業

### スピードに乗って

1月26日、前日の久しぶりの大雪が明け、抜けるような青空のこの日、恵庭小学校のグラウンドからは子どもたちの歓声が聞こえてきた。

3年生全員でのスケート授業だ。先生の合図で、クラスごとにスタート。巧みなスケートさばきでコーナーを抜けていく子どもたちもいる。

「イタッ!」。ほら転んだ。安心は禁物だ。助けにきた同級生が差し出した手を握る。「イタッ!」。友だちも転んだ。笑い転げる二人。いいな…、子どもって。

### 編集後記

■恵庭のPR冊子に「I-Z-A」があります。現在、その新版を作成中。「I-Z-A」には大勢の市民が登場するのですが、取材と写真を担当した札幌の編集プロが口をそろえて言う。「恵庭の人ってすごい」。熱い情熱をもちつつも、そのさりげなさに感動しているようです。僕がほめられた訳じゃないけど、うれしい。(村)

■「あいさつは大切だ」と知り合います。レゾの人にも礼を言うらしい。だからボクも、立ち寄ったスーパーのレゾのお姉さんに「どうも」。蚊の鳴くような声だったけど、何だか気分がいい。今年も、あいさつに励もう。(和)

■腕の腫れがなかなか引きません。考えられる原因はひとつだけ。この編集作業にほかならない。さらに編集集中はほぼ1週間、パソコンの前に座りっぱなし。これで脚はムクミ放題。いったい私の手足の太さってどれくらいだったのか。早いとこ、マッサージが温泉にでも行って、スッキリしたい! (郁)

■除雪をする大人には厄介な雪も、子どもには大切な遊び道具。急な撮影にも笑顔で引き受けてくれた栗田大地くん、雄大くん。ありがとう!

### ●人の動き● 平成18年12月末現在。( )は前月比

人口	男	女	世帯	外国人登録者数
68,129(+86)	33,763(+47)	34,366(+39)	28,839(+34)	204(+1)

### ●編集・発行●

恵庭市役所 企画財政部 広報広聴課

〒061-1498 北海道恵庭市京町1番地 / ☎0123-33-3131 (内線2361)

ホームページ <http://www.city.eniwa.hokkaido.jp/>

Eメール [kouhoukoucyou@city.eniwa.hokkaido.jp](mailto:kouhoukoucyou@city.eniwa.hokkaido.jp)



広報ENIWA 2007.2

■通 巻 655号

■印刷 / (有)清光舎水野印刷  
この広報誌は古紙含有率40%の再生紙を使用しています。 